※令和３年度以前入学生用

学校番号	３１３

令和５年度　音楽科

教科	芸術	科目	音楽Ⅲ選択Ｃ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「 Ｊoy of Music 」　（教育芸術社　出版）						
副教材等							

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・「歌唱」「器楽」「鑑賞」「楽典」の４つの分野を年間通して学習します。
・学習の到達度は、授業で配布するワークシートや筆記試験、実技試験で評価します。
・音楽の学習は、クラスメートとともに実際にやってみて、試してみてこそ価値あるものとなり、そうして感性が
　豊かになります。
・音楽が生涯にわたって心の支えとなり、生きていく力となることを願っています。

２　学習の到達目標

音楽の幅広い活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深める。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:音楽への関心・意欲・態度	b:音楽表現の創意工夫	c:音楽表現の技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	音楽や音楽文化に関心をもち、歌唱、器楽、創作、鑑賞の学習に主体的に取り組もうとする。	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、歌唱、器楽、創作の音楽表現を工夫し、どのように歌うか、演奏するか、音楽をつくるかについて表現意図をもっている。	創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身に付け、創造的に表している。	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、楽曲や演奏を解釈したり、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。
評価方法	観察 ワークシート	観察 ワークシート	観察 実技テスト	観察 ワークシート 筆記テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和３年度以前入学生用

４ 学習の活動

学期	題材名	学習内容	主な評価の観点				題材の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	器楽による表現力を身につけよう	【器楽】 「ミッションインポッシブル」「G線上のアリア」などの器楽曲数曲から選んでグループ合奏	○	○	○		a:演奏する喜びを味わい、イメージをもって演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。 b:音楽を形づくっている要素を総合的に理解し、表現意図をもって工夫している。 c: 旋律の内容や楽曲の背景と関わらせて感じ取り、表現したいことを伝えるための演奏の技能を身に付け、創造的に演奏している。	観察 ワークシート 実技テスト
	様々な編曲を楽しもう	【鑑賞】 「G線上のアリア」 原曲と 様々な編曲版	○			○	a:様々な編曲や楽器の音色や旋律、リズムの特徴と表現上の効果との関わりに関心をもち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。 d:音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気などを感受しながら、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。	観察 ワークノート
2学期	歌・器楽による表現力を身につけよう	【歌唱・器楽】 自由選択曲	○	○	○		a:アンサンブルに関心をもち、その持ち味を生かして演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。 b: 音楽を形づくっている要素とお互いの働きをよく理解して編曲、演奏している。表現したい音楽をイメージして、どのように音楽をつくるかについて表現意図をもっている。 c:曲想や楽曲の背景と関わらせて感じ取り、イメージをもって合奏するために必要な演奏の技能（姿勢や身体の使い方、奏法）を身に付け、協力し合い創造的に表している。	観察 ワークシート 実技テスト
	箏曲に挑戦！	【器楽】 六段の調べ	○	○	○		a:箏曲の音色や奏法の特徴に関心をもち、それらを生かして演奏する学習に主体的に取り組んでいる。 b:音色やリズムなど音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受し、どのように演奏するかについて表現意図をもっている。 c:箏曲の音色や奏法の特徴を生かした技能を身に付け、創造的に表している。	観察 ワークシート 実技テスト

※令和３年度以前入学生用

2学期	アンサンブルを楽しもう	【鑑賞】 グループ演奏 お互いに演奏を聴き合う	○			○	a:アンサンブルに関心をもち、その持ち味を生かした演奏の良さの聞き取りに主体的に取り組もうとしている。 d:音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気などを感受しながら、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。	観察 ワークシート
3学期	歌・器楽による表現力を身につけよう	【歌唱・器楽】 自由選択曲	○	○	○		a:アンサンブルに関心をもち、その持ち味を生かして演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。 b: 音楽を形づくっている要素とお互いの働きをよく理解して編曲、演奏している。表現したい音楽をイメージして、どのように音楽をつくるかについて表現意図をもっている。 c:曲想や楽曲の背景と関わらせて感じ取り、イメージをもって合奏するために必要な演奏の技能（姿勢や身体の使い方、奏法）を身に付け、協力し合い創造的に表している。	観察 ワークシート 実技テスト
	ハーモニーを味わおう	【歌唱・器楽】 合唱曲	○	○	○		a:歌う喜びを味わい、イメージをもって歌う学習に主体的に取り組もうとしている。 b:旋律、ハーモニーを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受し、どのように歌うかについて表現意図をもって工夫している。 c:曲想や歌詞の内容や楽曲の背景と関わらせて感じ取り、イメージをもって合唱するために必要な歌唱の技能（発声、言葉の発音、呼吸法、姿勢や身体の使い方）を身に付け、協力し合い創造的に表している。	観察 ワークシート 実技テスト
1・2・3学期	音楽理論を理解しよう	【楽典】 音楽Ⅰ・Ⅱ復習 コード	○			○	a:音の名称、音程、調性、コードから和音を把握するという、音楽の基礎的知識を深める学習に主体的に取り組んでいる。 d:音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、音楽に対する理解を深める。	観察 ワークノート 筆記テスト

※　表中の観点について　a:音楽への関心・意欲・態度　b:音楽表現の創意工夫
c:音楽表現の技能　d:鑑賞の能力

※　原則として、「歌唱」「器楽」「創作」の分野はa, b, c の３観点で、「鑑賞」の分野はa, d の２観点で評価をする。

※令和３年度以前入学生用

※　原則として一つの題材で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（題材）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。